

「司牧体制変更のお知らせ」

清川 泰司神父

この新型コロナウイルスによって公開ミサの中止が余儀なくされ、今に至ります。大阪府の緊急事態宣言も解除され、三位一体の主日(6月7日)から公開ミサを再開する事になりました。この間、年度をまたぎ、皆さんと、新しい司牧体制を報告することができませんでした。ここで報告いたします。

2019年度より共同司牧体制から主任司祭体制になり、私(清川神父)が高槻教会、茨木教会の主任司祭として司牧活動をしてきました。2019年度は、協力司祭として後藤神父、そして御厚意により千里ニュータウン主任司祭の香山神父、吹田教会協力司祭のフォルテン神父が高槻のミサを手伝って下さっていました。

今年度からは、後藤神父は香里教会の協力司祭として移動し、香山神父から千里ニュータウン教会の主任に専念したいとの申し出があり、フォルテン神父は90歳というご高齢のため教会間の移動の大変さと、体調が不安定なために吹田教会の協力司祭を専任する事となりました。そのため、今年度から高槻、茨木の両教会のミサを、私一人でカバーすることになりました。

このような状況により、高槻の主日のミサ時間の変更はないのですが、茨木の土曜日の主日のミサを廃止し、日曜日の主日のミサを午前9時から午前11時に変更する事になりました。この為、高槻の9時のミサ後、すぐに茨木のミサのために移動しなければならなくなりました。また、高槻の土曜日の週日のミサをなくし、土曜日は、茨木の朝10時に週日のミサを行う事になりました。

高槻教会の司牧体制として、今後とも、司牧協力者であるシスター橋本の協力を得て、なんとか維持してゆきたいと思います。様々な事でご迷惑かける点がございしますが、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

(追 記)

これまで高槻教会には、香山神父、フォルテン神父、後藤神父と色々な司祭がミサを手伝って下さり、カトリック教会の豊かさを保っていました。また、三人の司祭には、ミサ以外の点においてもさりげない協力をしていただき、私自身、大変感謝しております。この新型コロナウイルスの問題で、送別会も出来ない状態ですが、信徒の皆さんには、祈りの中で、三人の司祭に感謝していただければと思っております。よろしく願いいたします。